

令和5年度宮城県福祉サービス第三者評価調査者継続研修 実施要項

1 目的

本研修は、福祉サービス第三者評価を継続的に実施するために必要となる専門的知識と技術及び資質の向上を図ることを目的とします。

2 主催 宮城県・社会福祉法人宮城県社会福祉協議会

3 日時 令和6年2月28日（水）午前10時から午後4時20分まで

4 会場 東京エレクトロンホール宮城401中会議室 ※講義はオンライン配信

5 受講対象者

宮城県福祉サービス第三者評価調査者養成研修を修了し、修了証の交付を受けた者

6 定員 40名（先着順）

7 受講申込方法

(1) 申込方法 必要事項を記入の上、下記「(2) 提出書類」のすべてを郵送で御提出ください。

(2) 提出書類

ア 受講申込書（様式3）

イ 養成研修修了証書の写し

ウ 事前ワークシート（別紙1） ※受講者控えとして、コピーを保管願います。

(3) 申込締切 令和6年2月9日（金）（当日消印有効）

※定員に達し受講不可の場合にのみ、個別に2月16日（金）までに連絡いたします。

(4) 申込先

〒980-0014 仙台市青葉区本町3-1-6 宮城県本町第3分庁舎2階

宮城県社会福祉協議会 人材育成部研修課

※封筒の表に朱書きで「**第三者評価調査者継続研修申込書在中**」と記入してください。

8 受講料 2,900円（税込）

申し込み締切り後、本会研修課から「受講料振込の御案内」を対象者へメールで一斉送信します。案内文書を確認の上、上記金額を本会指定口座へお振り込みください。

なお、インボイス制度に則った“適格請求書”を発行します。宛名表記は「法人名 + 事業所名」とします。請求書が不要の場合、または宛名表記を変更する場合は、「13. 問合せ先」へ御連絡ください。

※振込手数料は、受講者（送金人）負担となります。

※受講料以外の研修受講に係る旅費・宿泊費・昼食代等（その他の教材が発生した場合は教材費を含む）については、受講者の負担となります。

※入金後の返金はいたしません。

※払込期限 令和6年2月27日（火）まで

9 修了証書の交付

本研修の全日程を修了した方に、宮城県知事名による継続研修修了証書を授与します。

なお、遅刻・欠席等による未受講の科目がある場合には、修了証書は発行できませんので、あらかじめ御了承ください。

10 個人情報の取り扱い

この研修会の申込者・受講者（修了者）に関する個人情報は、本会個人情報保護規程に基づき適切に取り扱い、他の目的に使用することはありません。申込書類に掲載された個人情報は、この研修会の運営及び修了者台帳の整備の目的にのみ使用します。また、研修会を円滑に運営し、受講者相互の情報交換を行なうことを目的に氏名・所属名を記載した名簿を作成し、受講者、講師、宮城県に提供いたしますので御承知おきください。

11 研修受講にあたって

- (1) 感染症予防のため、手指消毒や咳エチケット、マスク着用等を推奨します。
- (2) 会場では適宜換気を行います。各自、上着等で温度調節をお願いします。
- (3) 受講前に自宅等での検温をお願いします。また、次に該当する方については、他の受講者への感染を防止するため、受講をお断りします。

- ・発熱がみられる方
- ・感染症等にかかり治癒されていない方

12 その他

- (1) 受講申込後に、欠席又は申込事項が変更となる場合には、速やかに「研修受付システム」から修正してください。
- (2) 大規模災害等により、急遽研修の開催を変更する場合は、本会のホームページ (<https://www.miyagi-sfk.net/>) へ情報を掲載しますので、研修当日まで、御確認願います。

13 問合せ先

宮城県社会福祉協議会 人材育成部 研修課 【担当 大川・大友】

〒980-0014 仙台市青葉区本町三丁目1番6号 宮城県本町第3分庁舎2階

TEL：022-225-8479 FAX：022-797-1203

1.4 研修内容

(研修内容や日程は変更する場合があります。)

時間	形態	科目	内容	講師
9:30～	受付			
9:55～10:00	オリエンテーション		研修に関する事務連絡	宮城県社会福祉協議会
10:00～10:30	講義	第三者評価の実施状況と課題	第三者評価事業の県内の実施状況や課題、その対応について学びます。	宮城県保健福祉部 社会福祉課団体指導班 主事 及川 紗貴 氏
10:30～12:00	講義・演習①	事前分析のポイント	評価基準と判断のポイントについて理解し、事前分析の目的と具体的な方法について学びます。	共栄大学 国際経営学部 国際経営学科 教授 宣 賢奎 氏
12:00～13:00	昼食休憩			
13:00～16:30	講義・演習②	訪問調査のポイント 評価結果の取りまとめのポイント	調査時の聞き取りのポイントと留意点について学びます。 評価結果の取りまとめについて課題を共有します。 報告書の作成と評価コメントのポイントについて学びます。 ※受審施設からの聞き取り(30分程度)を含みます。	同上 ※受審施設 特定非営利活動法人 ワーカーズコープ 就労継続支援B型事業所 YUTTARI 管理者 松川一恵 氏
～16:30	終了			

※事前ワークでご提出いただいた内容をもとに、演習を行う予定です。

※講師の指示のもと、適宜休憩を挟みます。

※講義中は、Zoomのビデオカメラをオンにしてください。